

2007年春闘討論集会 & 旗びらき

抜本的な賃金・労働条件の改善へ、正規・非正規が一体となって

1月21日、大阪グリーン会館で、大阪自治労連関連評議会の2007年春闘討論集会&旗びらきがひらかれました。午前中の春闘討論集会では、大阪労連の長岡佳代子幹事が講演し、非正規労働者の置かれている現状を詳しく説明し、最近自治体に対して行った臨時・非常勤実態アンケートの結果について「いまや自治体で働く人の3割から4割が非正規労働者。河内長野



関連の仲間が集まりました

市、島本町では5割を超えている。賃金では岬町が大阪での最低賃金である712円など、低賃金の実態がはつきりしている。労働条件でも均等待遇にはほど遠い。この春闘で、「誰でもどこでも時間給1000円以上」「100円以上の賃上げ」をにかけて、運動を展開していきましょう」と強調しました。

大阪自治労連関連評議会の上垣優子事務局長が春闘評議会としての春闘でのとりくみを提案し「自治体雇用の非正規職員の『均等待遇』原則にもとづく抜本的な賃金・労働条件の改善に向けて、正規職員と一体となってとりくむことが必要」として、この春闘で、総務省に向けた「自治体は

はたらく非正規職員と関連労働者に関する要求書」と、「労働法制の拡充をもとめる請願署名」をあわせてとりくむことを訴えました。募集していた「均等待遇キャンペーン」で、キャラクターで入選した林静さん、



林さん(左)と樋野さん

「読売」「関西テレビ」「大阪民権新聞」など、マスコミ各社が参加しました。この春闘から、2人の作品がグッズやピラで使われます。

キャッチコピーで入選した樋野みどりさんに副賞の旅券が贈られました。この春闘から、2人の作品がグッズやピラで使われます。

自治体の非正規労働者の実態アンケートで記者会見



記者会見の様子

最賃と同額の低賃金 職員の半数超える自治体も

「読売」「関西テレビ」「大阪民権新聞」など、マスコミ各社が参加しました。この春闘から、2人の作品がグッズやピラで使われます。

大阪労連と大阪自治労連は1月22日、大阪グリーン会館で、在阪のマスコミ各社を対象にして、このほど行ってきた「自治体の非正規労働者の実態アンケート」についての記者会見を行いました。記者会見には、大阪労連から、服部信一郎副議長、長岡佳代子幹事、大阪自治労連からは宮武正次書記長、上垣優子執行委員の4人が臨み、「毎日」

「読売」「関西テレビ」「大阪民権新聞」など、マスコミ各社が参加しました。この春闘から、2人の作品がグッズやピラで使われます。

いま語ろう
私たちの仕事と
住民の暮らし

青年自治研集会以よ みんなおいでよ



日時 3月3日(土)~4日(日)
会場 京都市内

ニクス笑アール



新語 十番勝負

「日本の歌百選」

市町村合併や民間委託などの公共サービスの市場化が進むなか、自治体や関連する職場ではたらく職員として、自治体って誰のため？何のため？公共サービスってどんなことなの？などを考えたりすることはありませんか。この青年自治研集会以よは、自治体ではたらく青年が集まり、ふだん、仕事や労働組合について思っている率直な疑問や考えなどをトコトン話し合っ、住民のために働くこと、自治体で働くことの意味や役割などについて学びあいましょ、という企画です。大阪の青年のみならず、ぜひ、一緒に、京都で集まりませんか。

大阪自治労連青年部長 尾崎一美

実行委員会ではニュース「じち魂」を発行し、全国からの青年の参加を呼びかけています。

- 集会以よのスケジュール**
- ▶3月3日(土) 会場「京都リサーチパーク」
 - 13時 記念講演 講師・広原盛明さん/基調報告、特別報告
 - 18時 夕食交流会
 - ▶3月4日(日) 会場「京都テルサ」
 - 9時 8つのテーマで分科会/12時 昼食休憩
 - 13時 全体会、青年へのメッセージ/15時 閉会



(解き方)二重ワクの文字を並べ替えて意味の通る言葉にしてください。

出題者：山本汎昭さん

1	2	3	4	5	6
7			8	9	
		10	11	12	
13	14		15		
16			17	18	
		19	20		
21		22	23		24
25					26

ヒント：働くものの春のたたかいです

応募の方法
ハガキに「解答」「組合名(職場名)」「氏名」「住所」を書いて、送ってください。また、ハガキの余白に紙面の感想、職場でのきこことや近況などをひとこと書き添えていただければうれしいです。解答者の中から5人に図書カードをおくりします。「声」は「読者の声」として紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。

送付先
〒530-0041 大阪市北区天神橋1丁目13-15 大阪グリーン会館4階 大阪自治労連「おおさか自治体の仲間」編集部
応募の締め切り 3月31日
正解と当選者の発表 2007年4月号の紙面に掲載

12月号の解答「カクサジャカイ」
アイサツキウキウ
アネツチキンカイコ
ツツチキンデカイコ
イシヤキイモウシ
キウリユウサリ
ウグクミリン

12月号の正解と当選者
2006年12月号「クロスワードクイズ」の正解は「カクサジャカイ(格差社会)」でした。各職場から79通の解答をいただきました。つぎの5人のみなさんに図書カードをおくりします。敬称を略します。▼竹之内美穂(府県労)▼巽嘉子(大阪市労組)▼丸山晋樹(吹田市水道労組)▼太田修三(茨木市役所)▼久宿和美(豊中市役所)

1月14日、文化庁が公募のなかから選んだ「日本の歌百選」を発表しました。「春が来た」「故郷」などの童謡、唱歌から、「高校三年生」「翼をください」などの歌謡曲、流行歌まで101曲。とくに歌謡曲、流行歌では「川の流れるように」の美空ひばりから「世界にひとつだけの花」のSMAPまで18曲。中でも「上を向いて歩こう」「見上げてごらん夜の星を」「幸せなら手をたたこう」など坂本九さんの曲が3曲も入っていることが驚きです。

新語 十番勝負

御手洗は日本経団連会長の御手洗富士夫(キヤノン会長)のこと。2007年の年頭に、財界が今後10年間の日本の方向性を示した提言のこと。そのタイトルは「希望の国へ」で、財界にとっての強い国家づくりをめざしたもので、大企業減税、消費税引き上げを主張し、国民には「道州制導入」や「労働市場の改革」をもとめています。日本の大企業はトヨタが2兆円の経常利益をあげるなど空前の儲けの一方で、非正規雇用を拡大する雇用破壊が続いています。